

# 自動車業界向け 機能安全セミナー

～車載開発は品質、環境から安全へ～

**日時** 12月4日(月) 13:00～17:00 (12:30開場)

**会場** TKP品川カンファレンスセンター-ANNEX カンファレンスルーム4

**対象者** 自動車メーカー、サプライヤー、関連企業ならびにハード・ソフトベンダーを含めた一般技術者

## プログラム内容 (詳細は裏面参照)

- ◆ **Automotive SPICEの最新動向とガイドライン (Blue-Gold Volume)のご紹介**  
ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社 橋本 淳邦氏、小西 晃輔氏
- ◆ **ISO26262 2<sup>nd</sup> Edition動向と、トレーサビリティツール導入事例**  
SGSジャパン株式会社 青木 友保 氏
- ◆ **つながる時代のISO26262/Automotive SPICEデータ管理インフラ**  
ダッソー・システムズ株式会社 兼平 靖夫

### お申し込み方法

Webサイトよりお申し込み、もしくは主催・協賛各社担当営業までご連絡ください。

<https://emailing.3ds.com/dsx/lp.jssp?template=LDP42128>

### お問い合わせ

ダッソー・システムズ株式会社  
E-mail : japan.marketing@3ds.com

### 会場へのアクセス

JR品川駅高輪口より徒歩3分



13:10

～14:10

## Automotive SPICEの最新動向とガイドライン (Blue-Gold Volume)のご紹介

2017年内にAutomotive SPICEガイドラインがドイツ自動車工業会（VDA）より発行される予定です。

本ガイドラインは、Automotive SPICEプロセスアセスメントモデル v3.0に対する自動車業界での

解釈や評価の適用方法を説明し、アセスメント結果の質の向上と再現性を高めることを意図しています。

ガイドラインが発効されると、アセッサーはガイドラインに準拠したアセスメントの実施や評価が必要になります。

本セミナーでは、Automotive SPICEの最新動向とガイドラインの概要について説明します。

またAutomotive SPICEを自社のプロセス改善に活用するにはどうすればよいのか、どういった効果があるのかを紹介するとともに、Automotive SPICEを効果的に導入するためのアプローチについて紹介します。

### ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社

アクセント出身者を中心として2000年に設立されたハイテク・エレクトロニクス機器製造業向けに特化したコンサルティング会社です。我々は、Automotive SPICEの公式日本語訳やガイドブックの発行、欧州完成車メーカーが中心となる「国際アセッサー認定機構」への設立メンバーとして参画するなど車載ECUの品質改善に関する啓蒙活動を積極的に実施しております。

また、Automotive SPICEおよびISO 26262に関する様々なセミナー、雑誌や学会への寄稿を通じて車載ECUの機能安全に関する情報提供を積極的に実施しております。直近では、組込みシステム技術協会（通称：JASA）のセミナー講師、車載組込みシステムフォーラム（通称：ASIF）の勉強会およびセミナーの講師を務めるなど、車載ECUの品質改善のみならず機能安全対応に関する啓蒙活動も実施しております。

ビジネス領域

1. プロセス改善(Automotive SPICE) コンサルティング
2. 機能安全 (ISO 26262) コンサルティング
3. 製品開発マネジメントコンサルティング

14:10

～15:10

## ISO26262 2nd Edition動向と、 トレーサビリティツール導入事例

2nd Edition を間近に控え、2nd Editionへのご対応を検討、実施されるお客様も増えてきております。

特に影響分析、確証方策、Part11、安全分析、SOTIFなど2ndで追加される部分についての状況をご説明いたします。

一方、現場では、Automotive SPICE、ISO26262の対応の中でトレーサビリティの重要性が高まり、ツールによるトレーサビリティ確保を欧州顧客から要求される案件も見かけるようになりました。拙速なツール導入が却って工数増につながる例と、ツールを使った効率的なトレーサビリティ事例をご紹介します。

### SGSジャパン株式会社

機能安全認証機関SGS-TUV(SGSテュフ)をグループに持つ世界最大級のスイス系検査登録機関SGSの日本法人です。

ISO26262ドイツ標準化委員会メンバーとして規格策定にも携わり、ほぼ全ての欧州自動車メーカー、主要サプライヤーとの機能安全プロジェクト実績も有するSGS-TUVとの強い連携により、国内メーカーのISO26262のトレーニング、ツール認定、確認レビュー・機能安全アセスメント/監査、必要な場合の認証など規格準拠をトータルサポートいたします。

15:10～15:30 休憩

15:30

～16:30

## つながる時代のISO26262/ Automotive SPICEデータ管理インフラ

ISO26262が発行された2011年から2nd Edition改定を目前にすでに6年が経ち、この間、自動車を取り巻く環境は大きく様変わりました。例えば自動運転を目標とするADASの進化・拡大や急激な電動化です。

この変化は車載システム開発において搭載される電気電子機器の増大と、ソフトウェアの爆発的な増大をもたらし、キーデバイスの変化から従来の系列を超えOEM-サプライヤ間の開発形態も大きく変化してきています。

必要とされるデータ管理インフラも規模の増大はもとより、管理範囲も上位はInternetでつながる外部を含んだシステムモデルからE/E、ソフトウェア末端に至るまで、フレキシブルかつ厳密にトレーサビリティ、構成管理、変更管理が出来る事が要求されます。

本セミナーではISO26262 2nd Editionで要求されるデータ管理、認証エビデンスの生成、生産性の維持・向上についてダッソー・システムズのオープンな管理環境を解説します。

### ダッソー・システムズ株式会社

ダッソー・システムズの3DEXPERIENCEプラットフォームでは、12の業界を対象に各ブランド製品を強力に統合し、各業界で必要とされるさまざまなインダストリー・ソリューション・エクスペリエンスを提供しています。

ダッソー・システムズは、3DEXPERIENCE企業として、企業や個人にバーチャル・ユニバースを提供することで、持続可能なイノベーションを提唱します。世界をリードするダッソー・システムズのソリューション群は製品設計、生産、保守に変革をもたらしています。ダッソー・システムズのコラボレーティブ・ソリューションはソーシャル・イノベーションを促進し、現実世界をより良いものとするためにバーチャル世界の可能性を押し広げています。ダッソー・システムズ・グループは140カ国以上、あらゆる規模、業種の約21万社のお客様に価値を提供しています。

16:30～17:00 Q&Aタイム

\* プログラム内容は変更となる可能性がありますことをあらかじめご了承ください。